

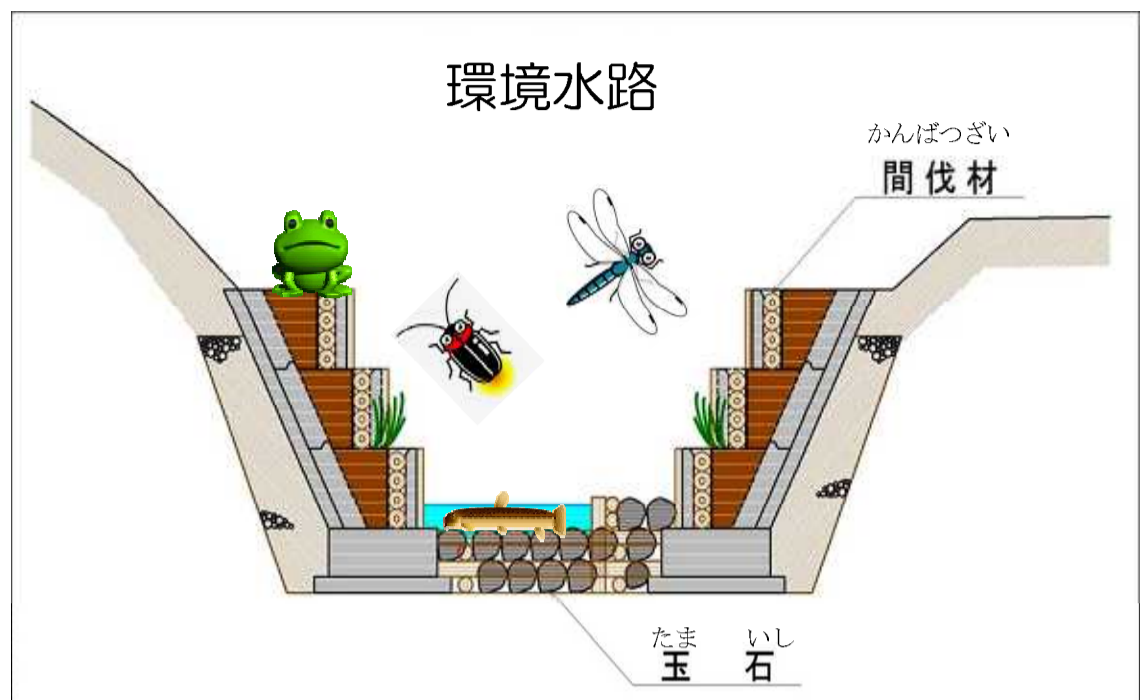


かんきょうすいろ 環境水路の生きもの調査

7月9日 金曜日
環境水路の生きもの調査 時間割

- ①環境水路の説明
- ②農業用水の学習会
- ③生きもの調査
- ④生きもの学習会
- ⑤生きもの放流

環境水路は、水路の壁に間伐材を使い、底には玉石という大きな石を敷いた「生きものたちが住みやすく、環境にもやさしい水路」



① 環境水路の説明

岐阜県の工事で、生きものたちが住みやすい水路をつくりました。



② 農業用水の学習会

田んぼの水は、飛騨川の水を白川取水口しゅすいこうで取り入れ、地面の中に埋められた管をとおり田んぼまで送られてきます。



③ 生きもの調査

魚、水生昆虫、カエル・・・
みんなでたくさんの生きものをつかまえました。



④ 生きもの学習会

みのかも文化の森の安藤志郎先生から「生きものたちは、食べたり食べられたりしてみんなつながっている。たくさんの種類の生きものがいることが大切なんだ。」というお話を聞きました。



⑤ 生きもの放流

みんなで生きものを元の水路へ返してあげました。

環境水路の生きものたち



カワヨシノボリ



カワヨシノボリの卵



ドジョウ



コオイムシ



ヤゴ (コシボソヤンマ)



ヤゴ (オニヤンマ)



ヤゴ (コヤマトンボ)



ヤゴ (ハグロトンボ)



アメンボ



サワガニ



アメリカザリガニ



マシジミ



ヒメタニシ



カワナ



ウマヒル



アマガエル



トノサマガエル



ツチガエル



オタマジャクシ